

和幸学園通信

20号

平成25年9月発行

大豊作でした！

今年の和幸学園での畑では春にはチュウリップがきれいに咲き、その後、少し遅れはしたものの枝豆、トマト、かぼちゃ、じゃがいも等の野菜を植えました。ある時には皆様と一緒に中庭に行き野菜たちと一緒にお日様の光を浴びました。ある時には職員と一緒に畑に出て苗植えから草取り、分け芽取りそして暑い日の水まきなど本当に沢山の皆様からの愛情という栄養をいただき大きく立派に育ちました。大きく真っ赤に育ったトマトは昼食やおやつ時間にそのまま食べていただいたり、職員が挑戦してトマトゼリーを作ってみました。とても好評でした。枝豆も沢山収穫でき、とれたての枝豆はとても甘みがありおいしく召し上がっていただきました。その次には沢山の大きなかぼちゃが収穫できました。さあ、このかぼちゃはどのようにして皆様のお腹に届くか…。ご期待ください。これで終わりではありません。まだ土の中でじゃがいもが出番を待っております。秋の実りはもう少し続きそうです。



敬老祝賀会。

9/7～9/13にかけて敬老祝賀会が行われました。喜寿の方4名、米寿の方9名、卒寿の方2名、白寿の方2名、計17名の方々が和幸学園の皆様からお祝いを受けられました。現在、和幸学園での最高齢者は数えて99歳の方が2名いらっしゃいます。そのお一人のN様はいつも笑顔でいらっしゃい何事に関しても感謝の気持ちをお持ちでいらっしゃいます。N様のお姿にいつも人として大切なことを学ばせて頂いています。もうお一人の白寿のK様は現在デイサービスをお休みしていますが先日お会いしてきました。とても張りのあるお声は変わらず、食欲もあり、自室が2階にあるため毎日階段を使われているそうです。毎日の生活の中で楽しみを持ち喜びを感じ、いつも笑顔でいることが長生きの秘訣なのかもしれません。さあ！来年はお二人の百歳のお祝いを盛大に行いたいと思っています。和幸学園の皆様、元気でそして穏やかに幸せを感じられる人生を送りましょう。

おまけの話 敬老祝賀会

(その1)

今年のメインの壁の飾りはO様が毎日毎日作り続けて下さっているペーパーフラワーで作ったお花です。色とりどりの小花が白い壁を素敵に演出してくれています。

(その2) すずめも飛んでいます。

K様、T様にお手伝いいただきこの白い壁には15羽のすずめが飛んでいます。布で作ったかわいいすずめです。すべてが違う表情をしており、とても愛らしく仕上がりました。熱心にお手伝い下さいました皆様、ありがとうございました。

(その3)

7日(土)の余興には詩吟の竹内様と吉崎様が詩吟を披露して下さいました。企画の段階では詩吟に合わせて利用者のK様に詩舞を舞っていただこうと思っていたのですが、足の状態が万全ではないということで断念しておりました。しかし、来年に向け新たな企画を致しました。来年まで一年かけて和幸園の職員の高橋と高木がK様のご指導のもと、詩舞を舞うという計画を立てました。この職員二人は自ら「やります！」立候補してくれました。さあ、来年の楽しみができました。吟題は「富士山」です。乞うご期待！！

(その4)

職員による余興もありました。腹話術と二人羽織をしました。練習する時間がとれなかったものの、ほとんど一発勝負で、皆様に笑顔をお届けできたと思っております。



改築・順調に進んでおります。

来年の7月の完成に向け、工事は順調に進んでいます。解体工事の時には、大きな音と、思い出の場所が壊れていく寂しさと不安で一杯だったことと思います。現在利用者様の人数に対し浴室が狭い事、そして換気が悪いことや混雑してあわただしい事等ご不便とご迷惑をおかけしております。改築後には少しでも快適に入浴していただけるようにと思っておりますのでもうしばらくご辛抱いただきたいと思っております。現在の状況の中で浴室から戻られる皆様の「あ～気持ちよかった。」の言葉に救われるおもいです。

ようやくやって来ました。

9/11にステップ7ゴンという新車が和幸学園にやってきました。まだ乗っていらっしゃる方も多いかと思いますが、何と云っても和幸園の中で一番新しいものですので乗り心地が良くゆったりと御乗りいただく事ができると思っております。

9月・10月の予定

9/23(月)～9/28(土)

お誕生会

(今月は敬老祝賀会があったためごちそうは出ませんがいいつも通り乾杯をしてお祝いを致します。)

10/3(木)、4(金)、7(月)、8(火)、9(水)

藻岩山への外出行事

モーター利用のため料金がかかります。詳細は後日ご内致します。

和幸園デイサービスセンター 主任相談員 日野 直美

